



RI 会長：マーク・ダニエル・マローニー

2620 地区ガバナー：安岡 みち子

会長：眞瀬 悦邦 幹事：渥美 専治 会場監督：岸野 好正

例会：毎週金曜日 19:00 - 20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2020年1月31日(金) 晴 第1525回例会 週報 NO. 26

司会：竹内公一 会場監督補佐
点鐘：眞瀬 悦邦 会長
ロータリーソング

「それでこそロータリー」

ゲスト

米山記念奨学生

マイ クアン リンさん

会長挨拶



実は今週初め、風邪をひいてしまい、「鬼の攪乱」と言われてしまいました。

私は材木を扱っていることもあり、毎年冬に一度、天竜の山に出かけています。今年は愛宕の旧家の方を訪ねました。ひとえに山といっても森林組合が管理している山と自分で管理する山（自伐、自分で切って製材して現場にもっていく）の大きく二つあります。その方は元々旧家でたくさん資産があるので自分で管理されています。子どもさんが高校生時代は浜北あたりに住まいを移し、その後また山に戻るとような生活をしている方が多いそうです。

浜松市は森林がたくさんあります。復興税の終わる24年から、森林環境税が全国一律で一人1000円徴収されます。面積やいろいろな点で計算すると、浜松は全国で

2番目に還付金が多く、1億2千万円もらえることになるそうです。このお金、一般には道路などのハード面に使われると思いますが、地域材をもっとアピールしようと3月にイベントを企画をしています。浜松市は森林が多くて自然がたくさんあるということを知って戴きたいと思います。

幹事報告



- ・R 財団、米山寄付の確定申告用領収書がレターケースにあります。
- ・冊子「抜粋のつづり」。
- ・浜松ハーモニーRC映画例会案内を再回覧します。
- ・次週は岩田会員の恩師、元裁判官の方の卓話です

委員会報告

☆内山義之 副幹事

来週例会後に、予定者会議を開催します。



☆高橋聖子さん

日本 YEG 全国大会が静岡県で開催され、その分科会の記念講演のご案内とお誘いをさせていただきます。まだ3割程度しか集まっていますので、多数ご参加ください。



スマイル

♪眞瀬悦邦さん・渥美専治さん

マイ クアン リンさん、今日の卓話ありがとうございます。9月までの残り、有意義な時間を過ごしてください。



♪長坂伸二さん

リン君、本日の卓話宜しく願います。



卓話「ベトナムという国」

ゲスト紹介：

志賀口裕輔 奉仕委員長



リン君は皆さんご存じの通り、静岡大学情報学部の4年生で、現在就職活動中です。TOEIC900点以上、日本語N1にも合格していて、語学も堪能です。

☆マイ クアン リン君



今日はベトナムはどんな国か、ベトナム人はどんな考えをもっていているかなどについて話をしようと思います。

ベトナムは実は漢字をずっと使っていました。ベトナムは漢字で書くと「越南」です。中国の南にあるからです。「越」というのは「百越」ともいい、中国の南の地域に住んでいた民族を指しています。

1945年から正式にベトナムの名前になりました。ベトナムと中国の関係は強いです。紀元前207年から905年までずっと中国に支配されていました。ほぼ歴史の半分です。その後独立王朝ができましたが、ずっと中国に苦しめられていました。毎年贈り物や訪問をしないとイケませんでしたし、中国が攻めてきたりもしました。

ベトナムは経済的に中国のいじめを受けているところがあります。ベトナムは良い保存技術を持っていないので、農産物のほとんどをすぐ隣の中国に売っています。中国は高く買ってくれることもあります。中国の人が皆悪いわけではありませんが、悪い商売人が多くいて、不良品を売るなど

ベトナム人を困らせています。ベトナム人の健康に繋がることですから深刻です。中国人の売る肉を食べると病気になったり、死んだりした人のことがニュースになっています。

ベトナム人は中国のことを好きではありませんが、なくてはならない関係になっています。すぐ隣の大きい国なので無視できないのです。

ベトナムの経済は今急激に発展しています。GDPが伸びています。景気が良くて利子も高いです。インフラ、海外の投資、まだこれからやることも多いです。ベトナムでは起業が盛んです。海外でやっていることを学び、企業して成功している人がたくさんいます。

ベトナムの産業は30%が衣類で、ユニクロなどに行くとベトナム製のものがたくさんあります。でもベトナムではベトナム製のものは少なく、中国の服が多いです。安いですが、長持ちしません。ベトナム人は先のことを考えないで目の前のことしか見ない人が多いので、安いということで中国製の服を買ってしまいます。

農産物も輸出していますがそんなに多くないです。GDPの3割は農産物です。日本は1%しかありません。ベトナムの農産物は品質の検定がなく、それができるともっと輸出できるのではないかと思います。他に石油、石炭、機械部品などが輸出されています。機械部品の中では、印刷機が2.7%輸出されていて、僕も初めて知りました。

貿易のほとんどは対中国です。中国にいじめられても頑張って耐えるしかないです。他には韓国から家電、携帯電話などが輸入されています。

ベトナム人の一日は日本と違って朝が早いです。6時くらいに起きます。僕の知る限りでは日本の大学生は起きるのが遅いです。会社は7時から始まります。なので、家で朝ごはんを食べないで外食です。屋台で買って、道の真ん中のテーブルで食べます。日本にはそういう店がないので、来たばかりの頃、どこで食事をしていいかわかりませんでした。就業時間は7時から17時まで。10時間かと思われるかもしれませんが、昼休みが長く2時間あるので

実質は8時間です。皆昼寝をする習慣があります。そして、残業がなく、5時になれば帰ります。両親とも働いているので、保育園に迎えに行ったり、食事を作ったりする必要があります。午後7時には夕食です。夕食が一番大切で、家族みんなが集まり、一日の出来事を話す時間です。家族がそろわないと食事もしません。早く帰れば食事の後はたっぷり時間があります。ですから仕事は時間内に終わるように、全力で働きます。

ベトナム人は日本と違って、露店で食べるのが好きです。夏は暑く、クーラーもないので、外なら安く食べられます。ベトナムにはマクドナルドやケンタッキーなどのファストフードも入ってきましたが、皆失敗しました。いわゆる「移動売店」があるからです。天秤棒さえあれば商売を始められ、どこにでもいて、値段も安く、美味しく、パインミー（ベトナムのサンドイッチ）、フォー、焼き芋なんでもあり、そしてマクドナルドよりも待ち時間が短いのです。

バイクタクシーも盛んです。電車があまりないので、バイクタクシーを使う人は多いです。

日本ではごみを分別していて、処分にお金がかかったりします。でもベトナムには家庭を訪問してごみを買う人がいます。

ベトナムはちょっと雑で混雑している国ですが、人々は優しいです。つらい経験をした人も笑って過ごし、困ったことが起きててもすぐ誰かが助けにきてくれる。それが僕のベトナム人のイメージです。

《出席報告》

植山 和人 出席委員

会員数	50名
出席者数	25名
出席算定会員数	42名
出席率	59. 52%

前々回出席者数	31名
前々回出席率	81. 82%